



# STARTUP GUIDE

どこ・イルカを使うための最低限の手順をご案内します。  
下記をご用意いただき、さっそく使ってみましょう！

準備ができたなら、  
ランドセルや塾のかばんなど  
どこ・イルカを付ける場所を  
決めよう



どこ・イルカは汚れても  
水で洗っちゃだめだよ

※生活防水対応ですが完全防水ではありません

おうちに帰ってきたら  
電源をOFFして充電しよう



電源をOFFにした際に  
更新プログラムのアップデート  
を行う場合があります。



アップデート時は、  
イルカボタンが点滅しま  
す(所要時間約5~10分)。  
アップデートが完了する  
と自動で電源がOFFし  
ます。安全で快適にご利  
用いただくためご協力  
をお願いします。



どこ・イルカにはさらに便利に使う機能もりだくさん  
使い方はマニュアルサイトからご確認ください

- 特定のエリアに入った・出た時に通知が欲しい
- どこ・イルカのボタンを使って複数のお知らせを通知したい
- 兄弟でどこ・イルカを使っている時に便利な機能 などなど

<https://dokoiruka.jp/manual>



お問い合わせ先

UBQ+ 株式会社ユビキタス  
E-メールアドレス info@ubqtus.jp



おこさま どこ  
0570-053-105  
9:00~21:00 年末年始のみ休業



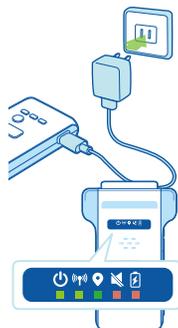
ご用意ください

- どこ・イルカ G 本体 ※本文中はどこ・イルカと記載します
- どこ・イルカ設定シート
- 見守りに使用するスマホまたは PC



## STEP 1 どこ・イルカを充電します

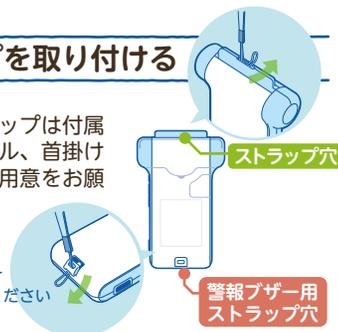
- 1 右の図のように「どこ・イルカ」にACアダプタを差し込むと充電が始まります
- 2 充電中は②が赤く点灯します
- 3 充電が完了すると②が消灯します



※バッテリーが空の場合、通常4時間程度で完了します。  
※一度の充電で、通常24時間持ちますが、使用環境の電波状況により前後しますので、電池切れを防ぐために1日1回の充電をおすすめします。

## STEP 2 ストラップを取り付ける

警報ブザー用のストラップは付属しています。ランドセル、首掛けなどのストラップはご用意をお願いいたします。



電源OFFの状態  
で警報スイッチを引いて  
ストラップを通してください

警報スイッチに取り付けたストラップを持って歩いたり、振り回すと不意にスイッチが動作することがあるのでおやめください。

## STEP 3 どこ・イルカの電源をいれます

- 1 電源ボタンを長押しすると本体が2回振動し起動します。  
※約30秒経過すると準備が完了し、どこ・イルカが使える状態になります。



電源が入った状態では**常時1分毎に各種情報を発信している状態**になります。



詳しい使い方は  
マニュアルサイトをご  
覧ください

<https://dokoilruka.jp/manual>

## 見守りに使用するスマホ・パソコンから管理ページへアクセス



スマホやパソコンのインターネットブラウザアプリから  
<https://www.2.dokoilruka.jp/front/>へアクセス。  
「どこ・イルカ設定シート」に記載のIDとパスワードで  
ログインしてください。  
※この際にID・パスワードをブラウザに保存しておくとお便利です



OS標準のブラウザで問題ありません。  
最新版をご利用ください



管理画面

## 位置を確認する

どこ・イルカは電源ONの時、1分おきに位置情報を発信しています。「最終地点」「移動軌跡」ボタンから、どこ・イルカの位置情報を確認できます。



## 電話番号を登録する

どこ・イルカは「許可した電話番号」からしか電話を受けることができません。設定メニューから電話番号を登録しましょう。



**必ずCheck!** 登録したら、電話を受けることができるかテストしてください。

電話番号は設定シートをご確認ください



電話がかかってきたら「電話ボタン」を押してください。  
電話ボタンを押してから通話開始まで数秒時間がかかる場合があります。

※管理画面から「電話ボタン」を押さずに通話を開始する「ハンズフリー自動着信機能」を設定することもできます

## 警報機能を利用する

警報スイッチを引くと警報ブザーが鳴動するとともに位置情報入りのメールを送信することができます。  
設定の「メールアドレス管理」よりメールアドレスを登録してください。



警報通知をONにすることで、このメールに警報メールが届きます。  
必要に応じて、他の設定もONにしてください。

**必ずCheck!** 登録したら、警報ブザーが動作しメールが送信されるかテストしてください。



警報ブザースイッチを引き5秒以上鳴らしてください  
5秒以内にスイッチを戻した場合、誤動作としてメール送信はキャンセルされます

メール 警報作動!  
050-XXXX-XXXX  
07/14 15:31  
警報ブザーが作動しました!

